

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和3年3月15日

事業所名 富山市恵光学園(児童発達支援事業 カンガルー教室)

保護者等数(児童数) 108人中回答者 85人

回収数割合 78.7%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	① 子どもの活動スペースが十分に確保されているか	76	8	0	1	<ul style="list-style-type: none"> 十分に確保されていると思う。 非常に広々としていて活動しやすい。 走ったりする活動の時は、やや狭いように感じる。 もう少し広ければ、なおいい。 スペースとしては十分。 集団活動で走る時、もう少し広いほうが安全かと感じる。 	<ul style="list-style-type: none"> 机や椅子を移動し、部屋を広く使えるように工夫しています。 限られたスペースの中で、安全面に配慮しながら、集団活動を行うよう努めています。今後も活動に合わせて環境設定を行っていきます。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	79	4	0	2	<ul style="list-style-type: none"> 適切な人数で、かつ専門性もあると思う。 2人体制の時もあり、児童数に対して適切なのか感じた。 どの先生も全体を見渡せていて、必要なところへ行ってすぐに対応している。 子ども一人一人にきちんと目が行き届いていると感じる。 先生の入替わりが多い。 	<ul style="list-style-type: none"> 国の基準として定められた人数(5名の子どもに対して1名の職員)を配置しています。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	79	2	0	4	<ul style="list-style-type: none"> 子どもにとっても分かりやすい環境になっている。 視覚カードが徹底されていて、とても分かりやすくて良い。 何をやるか絵カードで表示されているため、大変分かりやすい。 シール帳が2週間毎になっており、とても分かりにくい。一ヶ月が30日・31日であることが目で見て分からなくてはいけないと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> 活動の内容やルール・約束は口頭説明に加えて、支援ツールや職員の見本を視覚的に伝えることで、子どもたちの理解に繋がるよう支援しています。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	82	3	0	0	<ul style="list-style-type: none"> とても清潔だと思う。 とても清潔で快適な空間で環境はとても良い。 余計な物がなく、気が散らずに集中して取り組むことができるようになっている。 いつも清潔感がある。 建物自体の年数が経っている分、工夫されてはいるがどうしても古さを感じてしまう。 子どもの足の裏が、帰る時には結構汚れている。 分かりやすくてよい。 	<ul style="list-style-type: none"> 教室後に清掃を行っています。各感染症予防のため、消毒も徹底して行っています。
適切な 支援の 提供	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	84	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 保護者や子どもの考えを反映させてある。 教室の様子を見て計画を作成してくれている。 こちらのニーズを汲み取ったしっかりとした支援計画が作られている。 十分に相談に乗ってもらった上で作成してくれた。 	<ul style="list-style-type: none"> アセスメントで子どもと保護者のニーズや課題を聞き取り、I期とII期に分けて児童発達支援計画を作成しています。 半年ごとに児童発達支援計画の見直しや評価を行っています。
	⑥ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	76	6	0	3	<ul style="list-style-type: none"> 本人に合った具体的な支援内容になっている。 複数の児童を指導されながらも、しっかり子どもの課題となる点を把握して、適切な支援をしてくれる。 大変適切で具体的な支援内容だった。 	<ul style="list-style-type: none"> 保護者の了解を得た上で、在籍している保育園や幼稚園、その他利用している福祉サービス関係機関などと必要に応じて情報共有などの連携を図っています。
	⑦ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	80	4	0	1	<ul style="list-style-type: none"> 支援計画に沿っている。 ゆっくりと話を聞いてもらえ、ありがたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 児童発達支援計画に沿った支援をするよう努めています。
	⑧ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	80	3	0	2	<ul style="list-style-type: none"> 同じプログラムにならないよう工夫されている。 同じ活動がしばらく続くが、慣れると違う活動になり楽しんで参加している。 毎回違う活動ではなく、2週同じ活動をするため、子どものモチベーションアップになっている。 毎回工夫されていると感じる。 新しい活動に尻込みしがちなため、慣れてきた頃に違う活動に変わり、残念。 子どもたちが楽しく学べるプログラムを毎回工夫している。 いろいろな遊びがあつてタメになる。 活動内容が工夫されていて、子どもが楽しめるものになっている。 「はさみ」の課題がわりと同じ内容。いつも迷路なので、他のことで手先を使う作業や書くことができたと思うことがある。 子どもは競ったりするものや鬼になるもの、追いかけるものが苦手なので、いつもなのはしんどい。意図的にそういった活動を入れているのだと思うが、分かっているだけでも、たまには楽しくできそうな活動があつてもいいかと思う。 「考えよう」の活動の時間が長く感じる。 おやつ時間がなくなったからか、活動が少し間延びしているように感じる。間延びすることでだらけてしまう。 	<ul style="list-style-type: none"> 固定化しないよう、同じ活動でも内容や支援量等を変えています。 グループごとに課題内容を検討し、子どもたちがステップアップすることができるよう工夫しています。 プログラムの内容、目的を保護者にお配りしています。 今後も子どもたちが楽しく取り組むことができる課題や活動を考えていけるよう努めます。
	⑨ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	31	11	16	27	<ul style="list-style-type: none"> 他の保育園などから来ている子どもたちと接することができる。 いつもは保育園へ行っているため、必要はなかった。 カンガルー教室を通してはない。 そういった機会はないが、普段保育園に通っているため不要。 現時点では交流する機会はなかった。 保育園に通っているため、必要性を感じない。 通園している園との連携を図ってほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 在籍園のある子ども達が利用しているため、外部との交流は行っていません。 保護者より希望があれば、在籍園と連携を図っています。
⑩ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	83	3	0	1	<ul style="list-style-type: none"> 教室を利用する際に用紙の配布とともに直接説明された。 丁寧に説明された。 	<ul style="list-style-type: none"> 契約時に運営規定、利用者負担等について説明しています。 分からない点がありましたら、いつでも質問してください。 	

⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	81	3	0	1	・教室を利用する際に用紙の配布とともに直接説明された。	・子どもの特性に応じ、児童発達支援計画を作成し、保護者に説明しています。	
⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	51	11	7	16	・アングリーコントロールなど学べると嬉しい。 ・困った時や相談したい時に、教室の先生がとても話を聞いてくれる。 ・とても参考になります。 ・月に一回のサロンで勉強になることがたくさんある。 ・ペアレントトレーニングをする機会がほしい。 ・面談などでアドバイスをもらうことがある。 ・サロンで様々な話を聞くことができ、参考になった。	・今後、必要に応じて個別に対応していきます。教室利用日など気軽に相談してください。 ・保護者向けの勉強会のお知らせなどを掲示してあります。参考にご覧ください。	
⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	77	5	1	2	・気軽に相談させてもらえ、ありがたい。 ・教室の終わりに丁寧に様子を教えてもらっているため安心している。 ・コロナでの休園期間中、電話で聞き取りなどあったが、負担の多い時期だったため、とてもありがたかった。 ・日常の様々な状況について何でも相談にのってもらえ、心強かった。	・相談用紙への記入があったときには、個別に対応しています。 ・急な質問等がありましたら、教室日以外にも電話・メール相談を受けています。いつでもご相談ください。	
⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	79	5	0	1	・悩みに対してのアドバイスをもらい、共有できていると思う。 ・気軽に相談させてもらえ、ありがたい。 ・教室に通い始めたばかりで子どもも親も先生方とまだコミュニケーション不足だと思う。月2回の利用というのでも少なく感じる。 ・紙面などで相談しても、こちらから声を掛けないと回答してくれない。 ・いつも先生が相談にのってくれ、ありがたい。 ・面談などは定期的に行われているが、育児に関する助言などは難しいように感じる。 ・面談や助言はしてくれるが、こちらから求めたり、計画を作るときでないと、ゆっくり話せない。 ・毎回教室のあとに、ゆっくり話をする機会を設けてくれた。 ・気になったことなど助言をもらえて助かっている。 ・相談すると親身になって聞いてくれ、アドバイスをしてくれるため、とても嬉しい。相談できる人がいないため、聞いてくれる人がいると思うだけで安心する。しんどい心を受け止めながら聞いたり、話したりしてもらえるので、辛い時もすぐ相談でき、助かっている。	・相談等のある場合は、その都度保護者から話を聞き、その時か、次回のグループまでに返答・助言するよう心がけています。迅速に対応できるよう努めています。 ・質問等がありましたら、教室利用日以外にも電話やメール相談を受けています。いつでもご相談ください。	
⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	26	18	23	18	・特に必要はないと感じている。 ・保護者同士で話をする機会は自ら働きかけないとないため、情報交換の場があると嬉しい。 ・サロンで他の保護者とのコミュニケーションが取れている。 ・保護者同士はあまり話していないように感じる。 ・あまり頻繁でも大変だが、保護者同士がもう少し交流できたらと思うことがある。 ・保護者同士の連携の場が用意され、悩みを共有することができた。 ・保護者同士の交流する時間があればいいのかもしれない。	・父母の会の活動は行っていません。一部の年長児保護者に向けてサロンを行っています。 ・おやつ時間が少ないため(感染症予防対策)保護者同士がお話する機会も減っていますが、教室前後に保護者同士でお話していただければと思います。	
⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	70	7	2	6	・関わっている全職員が分かっている訳ではないため、対応が早くはない。 ・相談した時に、その場ですぐ応じてもらえたり、時間がない時は次回の教室で応じてもらった。 ・コロナ禍ではあるが、電話や通所した際に相談など、親身に聞いてくれるので心強い。 ・紙面などで相談しても、こちらから声を掛けないと回答してくれない。 ・相談について「対応します」と返答をもらったが、何も対応されず一か月後に忘れていたのか、ようやく対応されたが不信感あり。 ・困ったことや相談には、早く答えてもらっている。	・教室後にカンファレンスを行い、職員間で共通理解を図っています。 ・相談がありましたら、迅速かつ適切に対応するよう心がけていますが、対応が遅れてしまうこともあり、大変申し訳ありません。今後すぐに対応できるよう、改善いたします。	
⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	80	2	0	3	・配慮されていると思う。	・子どもたちが理解しやすいように支援ツール等を使用し視覚的に提示しています。 ・保護者には、活動内容とそのねらいを紙面に伝えています。	
⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	37	15	4	29	・自己評価の結果は公表されている。 ・印鑑を持ってきてほしい時は、メールなどで事前に連絡してほしい。 ・教室以外の活動には参加していないため、情報は知っていても内容までは分からない。	・平成30年度分より、恵光学園ホームページで公表しています。	
⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	74	3	0	8		・個人情報を漏洩しないよう十分徹底しています。	
非常時等	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	42	13	5	25	・コロナ感染症の対応について用紙の配布だけでなく、直接説明もあった。 ・コロナ感染症に対する対応は説明された。 ・緊急時対応マニュアルはあると思うが、訓練はしたことがない。 ・感染症対策として、消毒・検温が徹底されていた。	・必要に応じて掲示、マニュアルファイルの設置を行っています。ご自由にご覧ください。

の 対 応	⑳ 非常災害に発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	24	15	13	33	<ul style="list-style-type: none"> ・利用時に訓練はなかった。 ・活動内容の中に取り入れることがあってもいいのかもしれない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・グループ中は療育に集中できるよう、訓練などは控えています。保護者のニーズを聞き取り、活動の中に取り入れることも検討していきたいと思います。 ・職員のみで定期的に訓練を行っており、緊急災害に備えてお子さんがいることを想定した訓練をしています。
満 足 度	㉑ 子どもは通所を楽しみにしているか	69	14	2	0	<ul style="list-style-type: none"> ・何日も前から予定を確認し、楽しみにしている。 ・笑顔を見るととても楽しんでいると思う。親も満足している。 ・毎回声を掛けると喜んでくれる。 ・他の教室では感想を言ってくれるが、ここでは楽しかったと言ってくれたことがない。 ・何より、子ども本人が意欲的に参加できていることに感謝している。 ・「明日カンガルーだよ」と言うと「やったー」と喜んでくれる。勝ち負けのこだわりが強いので「ゲームあるからやだ」と言うこともあるが、教室自体は楽しみにしている。 ・苦手な活動があると次回の通所を渋ることがあるが、声掛けすると拒否せずに行く。 ・毎回とても楽しみにしている。 ・楽しみにしている。以前より嫌がることなく通えている。 ・2週間に1回の教室で次回までに期間が空くせいか、行くまでは「行きたくない」と言うが、帰りには満足しているようだ。 ・毎回どんな活動をするか、楽しみにしている。 ・体を動かす活動や鬼ごっこ、勝ち負けのある活動が苦手なため、その活動が始まるとかなり嫌そう。嫌がる子どもを見ている親もしんどい気持ちになる。できるようになれば楽しくなるのかもしれないが、まだまだかなと感じる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちが楽しく通えるように、活動内容の見直しをしています。 ・苦手な活動でも大人と一緒に取り組んだり、参加の仕方を工夫することで参加できなかったお子さんが参加できるようになっていきます。「できた」を積み重ねていき、自
	㉒ 事業所の支援に満足しているか	79	5	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・先生方が子どもの成長をよく見てくれること、小さな相談にも乗ってもらえることが、ありがたいです。 ・環境の整った空間で、集団行動を学び、親としても安心して取り組みに参加できる。 ・利用し始めたばかりで、今はまだわからない。 ・活動を通して、幼稚園や家では気付けない課題を見つけ、親自身も対応の仕方を学べている。 ・祝日と重なると支援が月1回になることもあり、振替日を設けてくれると嬉しい。 ・大変満足している。 ・いつも丁寧に相談に応じていただき、ありがとうございます。 ・子どもの様子をよく見て、適切に支援してもらえ、ありがたく思っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者とお子様のごことをできることや課題などを情報共有し、密に連携を図ることで、お子様に合った支援を提供できるよう努めています。 ・グループによって利用回数に偏りがないように配慮して年間スケジュールを立てていきたいと思っています。 ・みなさまに満足していただけるよう努力していきます。